

## 家計調査等改善検討会の開催について

平成 22 年 11 月 15 日  
総務省統計局統計調査部  
消費統計課

### 1 目的

統計局が実施している家計統計関連調査（家計調査等）の調査内容、調査方法、集計事項の改善に資するとともに、調査の在り方について検討することを目的として、「家計調査等改善検討会」を開催する。

### 2 検討課題

- (1) 家計調査等の在り方について
- (2) 調査内容及び調査方法について
- (3) その他

### 3 構成員

別紙のとおり

### 4 開催時期

平成 22 年度に 2 回程度開催する。

### 5 その他

本検討会の庶務は、統計調査部消費統計課において処理する。

別 紙

座 長	情報セキュリティ大学院大学教授	廣 松	毅
委 員	日興コーディアル証券チーフマーケットエコノミスト	岩 下	真 理
委 員	神戸大学大学院経済学研究科准教授	宇南山	卓
委 員	早稲田大学政治経済学術院教授	西 郷	浩
委 員	埼玉大学教育学部教授	重 川	純 子
委 員	第一生命経済研究所経済調査部主席エコノミスト	永 濱	利 廣

その他、座長が必要に応じて招請する専門分野の学識者

<オブザーバー>

内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部  
内閣府政策統括官（経済財政分析担当）付  
日本銀行調査統計局

<統計局出席者>

統計局長  
統計局統計調査部長  
統計局統計調査部調査企画課長  
統計局統計調査部消費統計課長  
統計局統計調査部消費統計課物価統計室長

その他、消費統計課長が指名する者